

○TRACK 04 / 手マン / 電車 / 午前中

.....なんか、人多いね。

休日でも電車ってこんなに混んでるんだ。
もう少し早く出れば良かったかな？

う、うん、ちょっとびっくりしたけど、
大丈夫。

一人の時は怖いけど、
あなたと一緒になら大丈夫だよ。

きゃっ、うん、ありがと。

急に揺れたから、
転びそうになっちゃった。

えへへ、私ったらうっかりさんだね。
支えてくれてありがとう。

あ、うん、もう少し、
このまま支えてくれると嬉しいかも。
あなたに抱きしめられると安心する。

ん？

この感触、もしかして.....、
あ、おちんぽ、ピクピクしてる。

体がくっついてるから、
興奮しちゃったの？
ふふっ、エッチなんだから。

よしよし、おちんぼ、
どんどん硬くなっていくね。
たまってるのかな？

でも、私もあなたのこと笑えないかも。
あなたのたくましい胸板で抱き締められると、
きゅんってなって、濡れちゃうの。

おまんこ、熱くなってるんだ。

男の人と違って、
見た目じゃわからないけど、
触ってほしくてたまらないよお。

ね、こうして手を押し付けるとわかるでしょ？
スカートの中、むわってしてるの。

ねえ、私のも触って。
触り合いっこしようよ。
いいでしょ？

電車の中だから誰にもわからないよ。
私のおまんこいじってほしい。

うん、不安だから、
あなたの指で私のおまんこ慰めてほしいの。

おまんこが濡れてるから、
スカートの中が蒸れてるんだよ。

いいよ、そのまま撫でて欲しい。
はあ、下着越しにスリスリされちゃってる。
まるであなたの手でオナニーしてるみたい。

あなたの手、ゴツゴツしてて、
んっ、とっても気持ちいい。
はあ、下着越しなのに、感じちゃう。

ひゃっ、んっ、あっ、そこお、クリなの。
うん、とがってるのわかる？
指が当たって、んっ、エッチな声出ちゃう。

そこは敏感だから、んっ、
ゆっくりいじってくれると嬉しい。
うん、軽く指の腹で叩くみたいにしてほしい。

ふわああ、クリ、
トントンされるの好きい。

指があたるたびに、
んあ、体がハネちゃうの。

もっと、トントンってしてえ。

んっ、あっ、ああん、すごい。
頭しびれちゃうよお。

んっ、下着越しでこんなに気持ちいいなら、
直接接触されたら、どうなっちゃうんだろ？
うん、直接接触って欲しい。
このまま手を入れて。

あっ、下着の中に入ってきた。
ふふっ、痴漢されてるみたい。

あなたに求められてるみたいで、
嬉しくなっちゃう。

あっ、そこ、おまんこの入り口のところに、
手が当たってる。

はあ、指先でスリスリされてるの。

んっ、指が行ったり来たりするたび、
んあ、あなたの指に、
おまんこが吸いつこうとしてるみたい。

はあ、こすりつけるの気持ちいいの。
おまんこからあふれてくるのが、
自分でもわかっちゃう。

ふふっ、電車の中で触られるの、
クセになっちゃうかも。

んっ、そこ、クリだよ。
おっきくなってるから、んっ、
指先の感覚でわかるでしょ？

直接触って欲しい。
うん、クリいじられるの好きなの。

さっきみたいに指先でいじって欲しい。

ふわっ、あっ、ああん、
あっ、はあ、あなたの触り方好きい。
自分でするのと全然違うよお。

はあ、もっと、もっとしてえ。
クリ、いじめられると、
おまた、いっぱい濡れちゃうの。

んっ、クリ、気持ちいいよお。
あっ、指で、クリクリってされると、
イっちゃいそうになる。

はあ、んっ、もう、ダメかも。
あっ、あっ、んうん、はあ。

んあ、いくっ、いっちゃうう。

んっ、

はあはあ、軽くイっちゃった。

クリをイジるのも上手なんだね。

でも、まだ足りないよ。

もっとして欲しいな。

次はこっち。穴のところ。

割れ目のところだけじゃなくて、

奥にも欲しいな。

うん、このまま入れて。

次は中に欲しいの。

おまんこの中を、指でいじってほしい。

指先でわかると思うけど、

もう、ぐっしょり濡れてる。

他の人なんてどうでもいいよ。

大丈夫。

ちゃんとコートで隠して、

見えないように気をつける。

だから、このままして欲しいの。

んう、はあ、指、入ってくる。

はあ、んっ、ああん。

あはっ、指入れてもらえて、
喜んでるみたい。

きゅう、きゅうって、
締め付けてるのがわかるでしょ？

んう、あなたの指、気持ちいい。
おちんぽも大好きだけど、んっ、
指でされるのも好きなの。

あっ、浅いところ、
んっ、ちゅくちゅくされてる。
はあ、私の感じるところ、
指先だけでわかっちゃうんだね。

あなたってやっぱり素敵。

指の長さが違うからかな、
自分じゃなかなかいじれないところに、
ちゃんと当たってる。

私、自分の指じゃ、
うまくナカイキ出来ないんだ。

やっぱり、
あなたにしてもらう方が気持ちいいの。

あ、そこ、いっぱい触ってほしい。
うん、中に感触が違うところがあるでしょ？
そこ、すごく感じるの。
指先でトントンってしてほしい。

あっ、そうそう、やっぱり上手う。
自分でするより好き。
おまんこ、とろとろになっちゃう。

いっぱいいいじって、
んあ、ナカイキさせて欲しいな。
あっ、んっ、ああん。

くちゆくちゅ、くちゆくちゅって、
おまんこの中、かき回されてる。
あなたの指づかい好き。

エッチなのに、んあ、
私のこと気づかってくれるのが、
よくわかるの。
愛されてるって感じがする。

はあ、気持ちいいよお。
声、出ちゃいそうになる。

ふふっ、わかってるって、

ちゃんと我慢するよ。
他の人に見つかったら大変だもんね。

はあ、んう、
気持ち良くしてくれたお礼。

お耳、舐めちゃうね。

んう、れろれろ、れろれろ。

はあ、指、もっとしてえ。
Gスポット、トントンされるの好きなの。

んう、れろれろ、れろれろ。

そのまま、続けて欲しい。
んう、上手う。

あなたのこと、
もっと大好きになっちゃう。

おまんこが、
きゅうきゅうって締め付けてる。

あなたの指が、
私のおまんこをほぐしてるみたい。
はあ、もう、足、ガクガクしちゃうの。

気持ちよくて、はあん、
電車の中なのにまたいっちゃうよお。
うん、このままイカせてほしい。

大丈夫、頑張って声は抑えるから。
ねえ、お願い。
このままお預けなんて嫌だよ。

んー、ちゅっ、ちゅっ。

私のおまんこ、
あなたの指で気持ちよくしてほしい。

んっ、そう。そこだよ。
速さは今くらいが好き。

このまま、んあ、おまんこ、
可愛がってほしい。

うん、もっとくっついちゃうね。

はあ、電車の中でされるの気持ちいいよ。
他の人にバレるかもしれないのに、
すごく興奮するの。

はあ、もう、おまんこ止まらないよ。
いっちゃんいそう。

うん、ぎゅって抱きしめて。
あんっ、あっ、ああん、んっ、んっ。
あっ、いくっ、いくっ、いっ、んうううん。

んっ、あっ、いくっ、いくう。
んー……んっ。

はあはあ、うん、イっちゃった。
あなたの指、素敵すぎるよお。

……んあ、指、抜いちゃったの？
残念。
もっと味わっていたかったのに。

……やだ、あなたの指、
私のでベトベトになってる。

あはっ、そうだよね。
私が汚したんだもん。
私がお口でキレイにしないとね。

あむっ、ちゅぱ、ちっぱ。

はあ、あなたの指からいつもと違う味がする。
これ、私のおまんこの味なんだね。
えへへ、なんだか変な感じがするよ。
はあ、興奮しちゃう。

じゃあ、次はあなたの番だね。
おちんぼ、ビンビンになってるでしょ？

私だけいっちゃったから、
あなたもしてあげる。

？
しなくていいの？
なんで？

あ、そっか。
そろそろ着くもんね。

私ばかり気持ち良くなって、
なんだか申し訳ないかも。

わかった。
じゃあ、このまま抱きしめてて。

うん、満員電車は怖いから、
あなたに守ってほしい。